

事故・ケガ報告

平成31年4月1日～令和2年3月31日

種類	件数	%
自傷	1	11.1%
他害	2	22.2%
転倒	3	33.3%
誤飲	1	11.1%
その他	2	22.2%
	9	100.0%

生活介護

事故・ケガ報告詳細

日にち	種類	内容	対応と結果
H31年4月			
4月1日	転倒	ルーム内を歩行中、本利用者がソファに寝ている他者を気にして座り込む。歩行練習をするため再度立たせようとしたところ、本人がソファに手を出そうと前かがみになり、支えきれず支援員とともにソファに倒れこんだ	<ul style="list-style-type: none"> ・他に好きなものを提示して気を反らせる ・気になっている利用者を安全な場所に移動する ・力の強い利用者でもあるため、一人で無理をせず、協力が必要なこと、ものがあつた場合は声を掛け合う。
R元年6月			
6月28日	その他	買い物へ行くため、玄関を出る。しかし他利用者が乗車中だったため、階段最上部で待機してもらう。その間に上げた左足が右足脛にあたり、擦り傷と一部出血。その後階段から降りようと足を動かしたところ、左足が階段の脇からずり落ち、足首の上部内側に擦り傷ができる	<ul style="list-style-type: none"> ・他の利用者が乗車中は、玄関で椅子に座り待つ。 ・短いズボン等だった場合、長ズボンに履き替えるかレッグウォーマー等で露出部分がないようにする。
R元年7月			
7月9日	他害	職員がルームに入ってきて本人に食べたかを聞く、本人黙っている。続いて「ちゃんと食べない…」と言うと、テーブル上にあつたお茶を職員にかける。顔面蒼白、大声上げて椅子、続いて本棚上の時計、ホワイトボードを投げる。その後他利用者が食事をしている机を倒す。他利用者は椅子ごと後ろにひっくり返り後頭部を打つ。	<ul style="list-style-type: none"> ・従業員以外はサチに入って支援は行わない ・支援員の声のトーンを下げる
7月28日	他害	本利用者の隣で他利用者が本を出していた。側に職員はいたが誰が付いているかは確認せず、DVDの準備を手伝うために離れる。すると、本人から「痛い」と声が聞こえたため確認すると左腕をつねられていて皮がむける	<ul style="list-style-type: none"> ・他利用者が本を出している時は、受け止める ・他利用者の隣に付き、離れない。離れる場合は違う職員に声をかけてから離れる。
R元年8月			
8月2日	転倒	運動の時間になるが、本人横になったまま立ち上がり職員がお腹にボールを入れるとそれに反応し立ち上がり歩く。3歩進み、職員のお腹からボールを出し歩き出そうとするとバランスを崩し、職員の手から本人の手が離れてそのまま後ろに倒れてしまう。倒れた際に、ピアノの角に後頭部をぶつける。	<ul style="list-style-type: none"> ・ボール等の物で本人の気を引くのではなく、しっかり立ち上がらせ横につき歩く。 ・角に保護材を貼る（黒色の保護材） ・歩行の際、手のひらを掴むのではなく、手首を掴む ・呼び出しボタンを押すなどし、職員応援を呼ぶ。
R元年9月			
9月10日	自傷	ルーム内ウォーキング後、支援員がお茶の準備をしている間に、本人が棚からはさみ（本人の私物）を出して自分の爪（左手親指）を切っていた。	<ul style="list-style-type: none"> ・口頭にしてハサミを使用したい時は支援員に言ってほしい旨を伝える。 ・本人用のハサミは今後自宅にて保管していただく。使いたい時は事務所にあるサチのハサミを使用する。
R元年11月			
11月25日	その他	16：50頃、右足人差し指からの出血を認めた	原因はつきりせず、壁や扉のとげの可能性あり。
R元年12月			
12月2日	誤飲	本児を送迎車に乗せ、他の利用者呼びに行っている間に、車内に落ちていたゴミを食べてしまったことを他児が教えてくれる。すぐ口腔内確認するも異物見あたらず。見ていた利用者へ聞くと「白いゴミだった」と言っていた。	<ul style="list-style-type: none"> ・朝の点検時に車内のゴミも必ず確認し、捨てる ・学校等の送迎時に落ちてしまう可能性もあるため、乗車前に再確認 ・本職が役割「くるま②」の人に次の人を呼ぶよう頼んでしまい、見守り役がいなかった。必ず役割を守り、乗車を心がける。
R2年1月			
1月30日	転倒	ルーム内歩行中トイレに行くとの事で介助にてトイレ内に入ると「出ない」と言われしやがみ込んでしまう。職員一人に加わり、立たせて方向を変えトイレの手すりに掴まさせて職員も方向を変えようとした所、転倒される。音などはなかったが左眼瞼から出血少量ある事を発見	<ul style="list-style-type: none"> ・ペーパーホルダー上部に保護材を貼る ・ゴミ箱の場所移動 →本利用者手引きで誘導した際ゴミ箱が邪魔で職員の場所が確保されにくく、早く手を離さなければ職員の体制が保持できないケースも考えられた為、変更